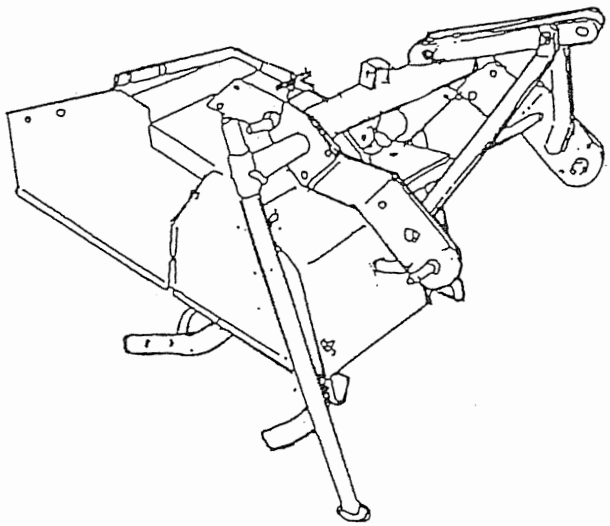
Sasaki

取扱説明書

トレンチロータリー

RH－5010



当商品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
使用前に必ずお読みください。
お読みになった後も必ず商品に近接して保管してください。

目　次

はじめに——1
安全に作業するために——2
◎一般的な注意事項——2
◎作業の前に——3
◎トラクタへの着脱——4
◎路上走行——5
◎圃場の出入り——5
◎作業をしているとき——6
◎トラクタを止めるとき——7
◎点検や格納のとき——7
安全銘板貼り付け位置——8
保証とサービスについて——9
◎保証書について——9
◎アフターサービスについて——9
◎補修部品の供給年限について——9
組立要領——10
装着方法と注意事項——11
作業方法——12
作業上の注意——12
作業方法——12
作業機オフセットの仕方——12
保守管理——13
カバーのはずし方——13
給油箇所——14
保有部品について——14
主要諸元——15

ササキ商品をお買上げいただき、
誠にありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書はトレンチロータリーの取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みうえ、正しくお取扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
- トレンチロータリーは部分深耕または施肥溝掘りをする作業機です。その他の目的で使用しないでください。
- お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡し下さい。
- この取扱説明書を紛失又は損傷された場合は、速やかに当社又は当社の特約店・販売店にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。
  その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・農協にご相談ください。
- ⚠印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

⚠危険　その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを意味します。

⚠警告　その警告文に従わなかった場合、死亡又は重傷を負う危険性があるものを示します。

⚠注意　その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。使用前に必ずお読みください。

安全に作業をするために

本機をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み、ご理解いただいたうえで安全な作業を行ってください。安全に作業するためにぜひ守っていただきたい注意事項は下記のとおりですが、これ以外にも本文の中で「⚠ 警告サイン 」として説明の都度取り上げております。

◎一般的な注意項目

⚠ 警告　こんなときは作業をしない。

過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。

酒を飲んだとき。

妊娠しているとき。

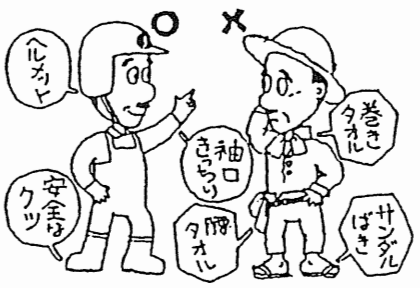
１８才未満の人。

⚠ 警告　作業に適した服装をする。

はち巻き・首巻き・腰タオルは禁止です。ヘルメット・滑り止めのついた靴を着用し、作業に適した防護具などをつけ、だぶつきのない服装をしてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれたり、滑って転倒するおそれがあります。

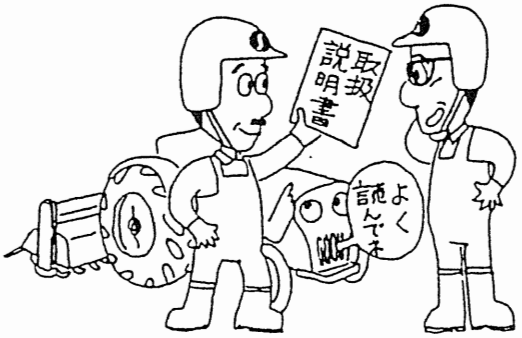


⚠ 警告　機械を他人に貸すときは取扱方法を説明する。

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

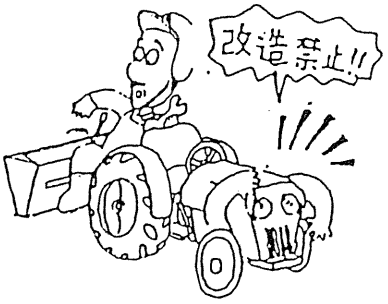
【守らないと】

死亡事故や重大な傷害、機械の破損をまねくおそれがあります。



⚠ 注意　機械の改造禁止

純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けないでください。



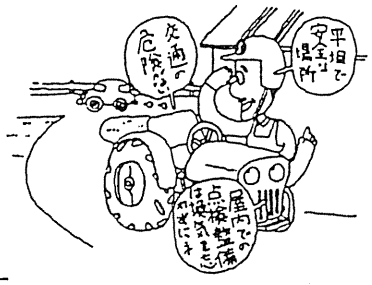
【守らないと】

事故・ケガ・機械の故障をまねくおそれがあります。

◎作業の前に

⚠ 警告　仕業点検整備は平坦で安定した場所で行う。

交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所で、トラクタの前輪には輪止めをして点検整備してください。

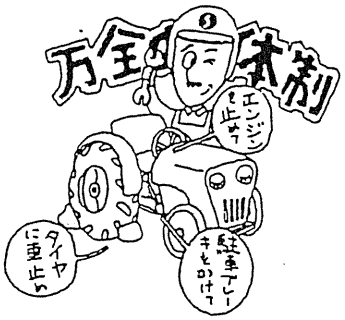


【守らないと】

機械が転倒するなど、思わぬ事故をまねくおそれがあります。

⚠ 警告　点検整備中はエンジン停止

点検・整備・修理または掃除をするときは、必ずエンジンを停止してください。



【守らないと】

機械の下敷きになるなど、障害事故をおこすおそれがあります。

⚠ 注意

◇作業の前には点検・整備を行ってください。

◇各部のボルト・ナットなどのゆるみや、ピンの脱落がないか確認してください。

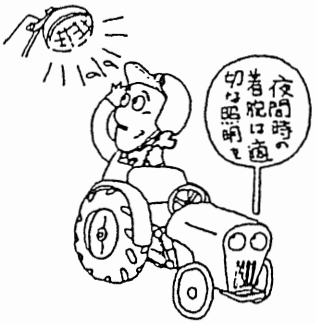
◇カバー類を外したら、必ず取り付けてください。

◎トラクタへの着脱

⚠ 警告　作業機の着脱は平坦な場所で行う

作業機の着脱は平坦で安定した場所で行ってください。

夜間は、適切な照明をしてください。

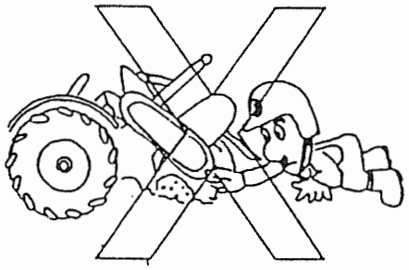


【守らないと】

事故を引き起こすおそれがあります。

⚠ 警告　作業機の下にもぐったり、足を入れない

作業機の下にもぐったり、足を踏み込んだりしないでください。



【守らないと】

何かの原因で作業機が下がったときに、障害事故を負うおそれがあります。

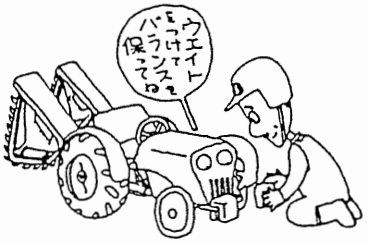
⚠ 危険　運転時はジョイントカバーを外さないでください

【守らないと】

ジョイントに巻き込まれて障害事故をおこすおそれがあります。

⚠ 警告　重い作業機をつけるときはウエイトでバランスを取る

重い作業機を装着したときは、フロントにバランスウエイトをつけてバランスを保ってください。



【守らないと】

バランスを崩して事故を引き起こすおそれがあります。

⚠ 注意

◇トラクタから離れるときはエンジンを止め、駐車ブレーキをかけてＰＴＯ変速を中立にしてください。

◇二人以上で着脱を行う場合は、互いに合図を確認しあって作業してください。

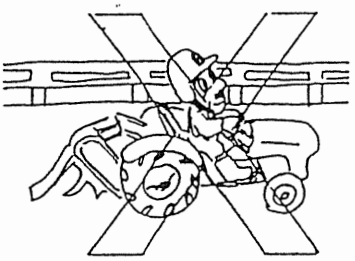
◇ユニバーサルジョイントの止めピンが確実に軸溝にはまっているか確認してください。

◇取付け部の止めピンが全て確実に装着されているか確認してください。

◎路上走行

⚠ 注意　公道走行時は作業機の装着禁止

公道走行をするときは、作業機を取り外してください。



【守らないと】

道路交通法違反です。事故を引き起こすおそれがあります。

⚠ 注意

◇トラクタ、作業機に運転者以外の人を乗せないでください。

◇作業機の回転を止めて走行してください。

◇トラクタの落下速度調整ハンドルを回して必ず油圧ロックをしてください。

◇旋回するときは、作業機に人や物が接触しないように注意してください。

◇作業機を装着した時、機体寸法が大きくなるので移動走行時は十分注意してください。

◇溝のある農道や両側が傾斜している農道では、路肩に十分注意して移動してください。

◎圃場の出入り

⚠ 注意

圃場に入るときは、必ず前進で速度を落とし、作業機を低くして重心を下げ、アゼや段差に対して直角に進んでください。 アゼや段差に対して斜め方向に進むと、横滑りや転倒する危険があります。

◎作業をしているとき

⚠ 警告　回転部(爪、刃、軸等)に巻き付いた草等を取る時はエンジン停止

【守らないと】

機械に巻き込まれて、重傷を負うおそれがあります。

⚠ 警告　子供を近づけない

子供には十分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】

傷害事故を引きおこすおそれがあります 。

⚠ 警告　トラクタと作業機の周辺に人を近づけない

トラクタを移動して作業機と着脱するときは、トラクタ
の周辺や作業機との間に人が入らないようにしてください。

【守らないと】

傷害事故をひきおこすおそれがあります。

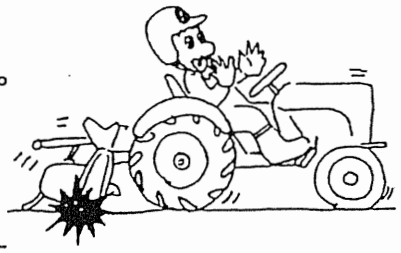
⚠ 警告　作業機指定のＰＴＯ回転を守る

低速回転用の作業機を高速回転で使用しないでください。

作業機指定のＰＴＯ回転速度を厳守してください。

【守らないと】

作業機が異常作動し、事故や機械の破損を引きおこします。



⚠ 注意

◇補助作業者がある場合は、動作ごとに合図をかわして下さい。

◇回転部分が動くところには触れないで下さい。

◎トラクタを止めるとき

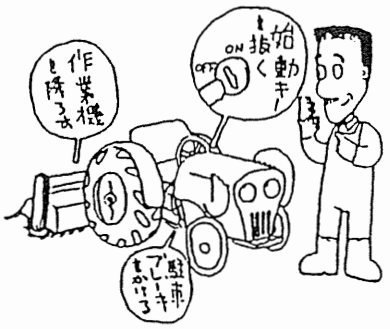
⚠ 警告　機械から離れるときは作業機を地面に降ろしてエンジンを止める

機械から離れるときには、平坦で安定した場所に置き、エンジンを止めて、必ず駐車ブレーキを掛け輪止めをしてください 。

作業機を地面に降ろしてください。

【守らないと】

トラクタが動きだし、事故をおこすおそれがあります。



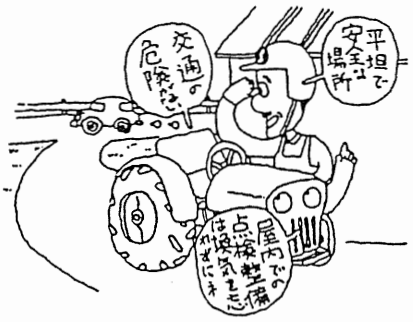
◎点検や格納のとき

⚠ 警告　点検整備は平坦で安定した場所で行う

交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所で、トラクタの前輪には輪止めをして点検整備をしてください。

【守らないと】

機械が転倒するなど、思わぬ事故をまねくおそれがあります。



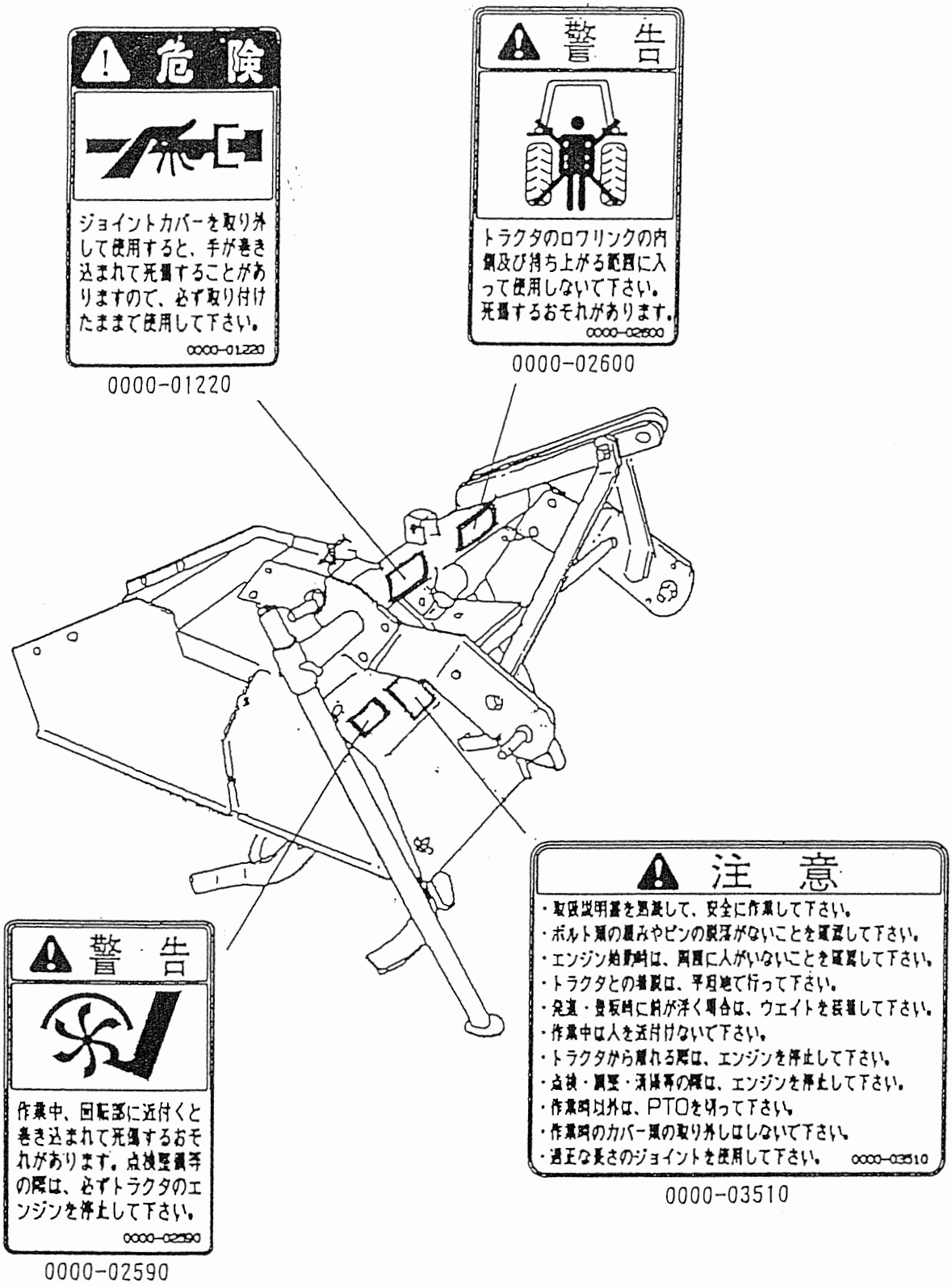
⚠ 注意

◇点検、整備時はトラクタのエンジンを止めてください。

◇機械の下にもぐったり、下で作業をしないでください。

◇キャスターなどが付いている場合、車止めをして作業してください。

安全銘板貼り付け位置　RH－5010



注意

・安全銘板ラベルが破損したり、はがれた場合は、上記番号にて手配の上、貼り直してください。

・新しいラベルを貼る場合は、汚れを完全にふき取って、乾いた面にしてもとの位置に貼ってください。

保証とサービスについて

◎保証書について

「保証書」はお客様が保証修理を受けられる際必要となるものです。お読みになった後は大切に保管してください。

◎アフターサービスについて

ご使用中の故障やご不審な点等不具合がある場合はお買い上げいただいた販売店等へご相談ください。その際、次のことをご連絡ください。

◇型式名

◇製造番号

◇不具合状況

（どのような現象ですか？・・・）

◇ご使用状況は？

（どのくらい作業をしていましたか？・・・）

◇不具合が発生した時の状況をできるだけ詳しくご連絡ください。

（どんな作業をしていたときに？・・・）

◎補修部品の供給年限について

この製品の補修部品の供給年限は製造打ち切り後９年です。ただし、供給年限内であっても特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。

安全で能率の良い作業をするために次のことを厳守して下さい。

●装着する前にトラクタ及び作業機の取扱説明書を熟読し、注意事項は厳守して下さい。

●石、埋木等の多い圃場や、凹凸の激しい圃場での作業はしないで下さい。

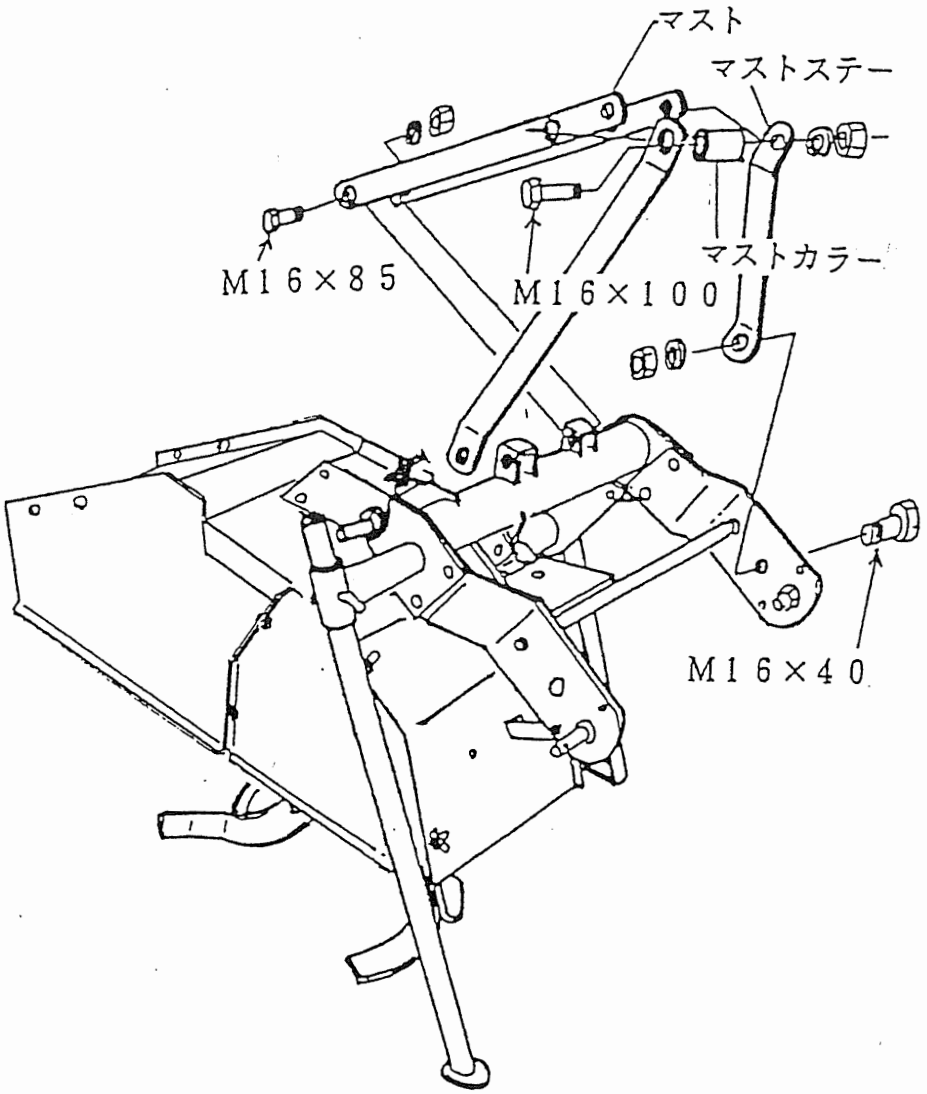
●ボルト、ナット及びピン類の緩み、脱落がないことを確認して下さい。

●ミッションケースのオイルを確認して下さい。

●装着する前にユニバーサルジョイントの長さが適正であるか確認して下さい。

●ご不明な点は、お買い求めの販売店、又はメーカーにお問い合わせ下さい。

組立要領



装着方法と注意事項

注意事項

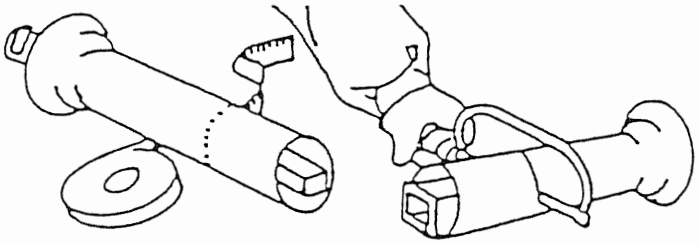
①作業機のトラクタへの着脱は平坦地で行って下さい。
②トラクタから離れる時は、必ずエンジンを停止して下さい。
③２人以上で作業する場合は、お互いに合図して、確認し合って下さい。
④トラクタと作業機の間には入らないで下さい。
⑤トラクタの油圧レバーの動きと作業機の動きを確認し、誤操作のないようにして下さい。

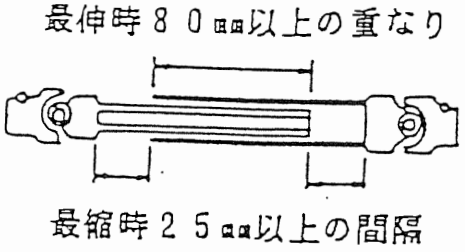
（１）トラクタへの装着

①左ロワーリンク、右ロワーリンク、トップリンクの順にセットして下さい。
②ユニバーサルジョイントをセットして下さい。
注）ユニバーサルジョイントはトラクタにより適正長さが異なります。長い場合は下図を参照して適正な長さに切断してご使用下さい。

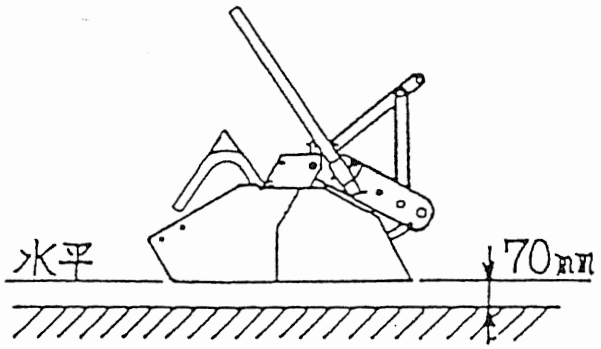
■ ジョイントの切り方

左右同じ寸法の切断をして下さい。





③カバー下端が地面から７０㎜のとき作業深さが４０cmとなります。
この時作業機が水平になるようにトップリンクの長さを調整して下さい。



また、作業中はこの姿勢を維持するようにトラクタの油圧レバーで調整して下さい。

作業方法

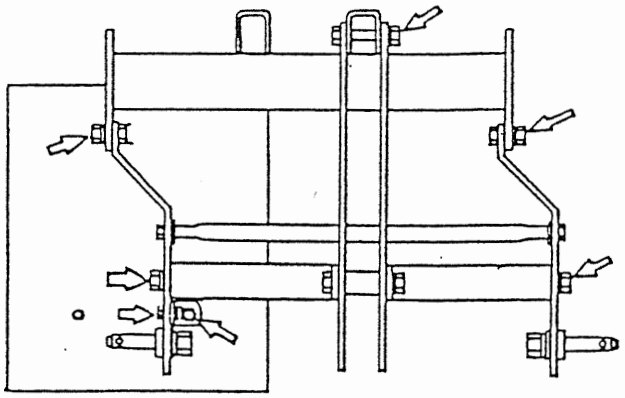
作業上の注意

①ＰＴＯ回転数５４０rpm以内を厳守して下さい。
②重粘度地帯では土が十分乾いてから作業して下さい。
③石や礫等の多い場所では使用しないで下さい。機械を破損する原因となります。
④作業中異音を発した場合には、速やかに作業を中断し、確認、対処して下さい。
⑤運転者が運転席を離れる場合は、必ずエンジンを止めて下さい。
⑥作業は始点から終点まで直線に行って下さい。(蛇行しないこと)
⑦作業中、機械の周囲に人を近づけないで下さい。

作業方法

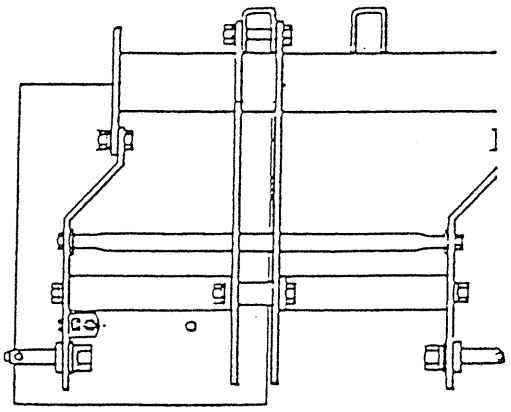
①トレンチロータリーを地面近くまで降ろします。
②走行レバーを１速、ＰＴＯレバーを１速にセットし、ゆっくり油圧レバーを徐々に下げて下さい。
③２～３m掘り進んでから、エンジン回転を上げて作業をして下さい。
④作業が終点まできたら走行を停止し、ＰＴＯを切ってから作業機を上げて下さい。
⑤三点リンクをいっぱいに上げた状態ではＰＴＯを回さないで下さい。

作業機オフセットの仕方

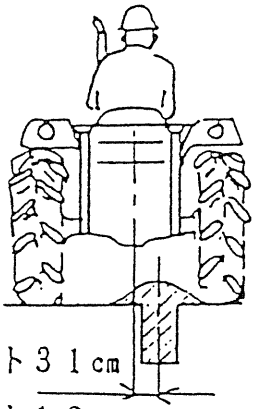


矢印のボルトをはずしてオフセット巾を変更
オフセット３１cm

矢印のボルトをはずしマストをつけかえるとオフセットをかえることができます。
作業に合わせて選んで下さい。



オフセット１６cm



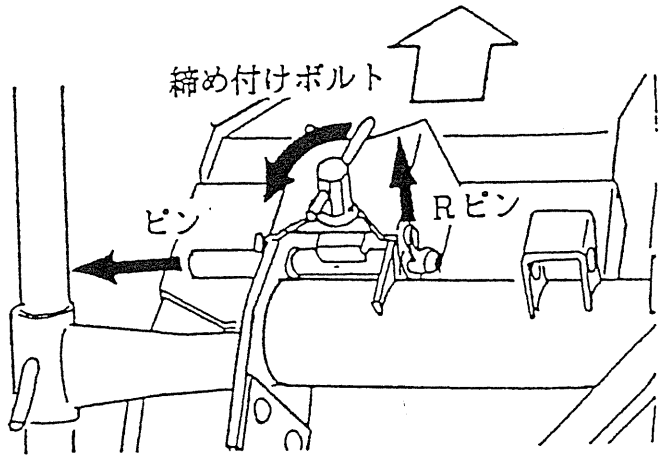
オフセット３１cm

オフセット１６cm

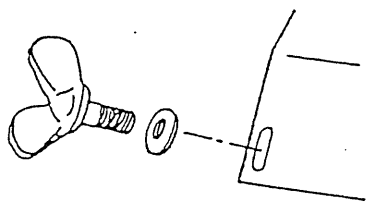
保守管理

①作業後は水洗等をし、土や巻き付いた異物を完全に取り除きます。
②消耗部や破損箇所を確認し、交換又は修理して下さい。
③カバー類に補修塗装をして下さい。
④各部のボルト、ナットの増締めをして下さい。
⑤格納に際しては、機械が安定するように注意して下さい。

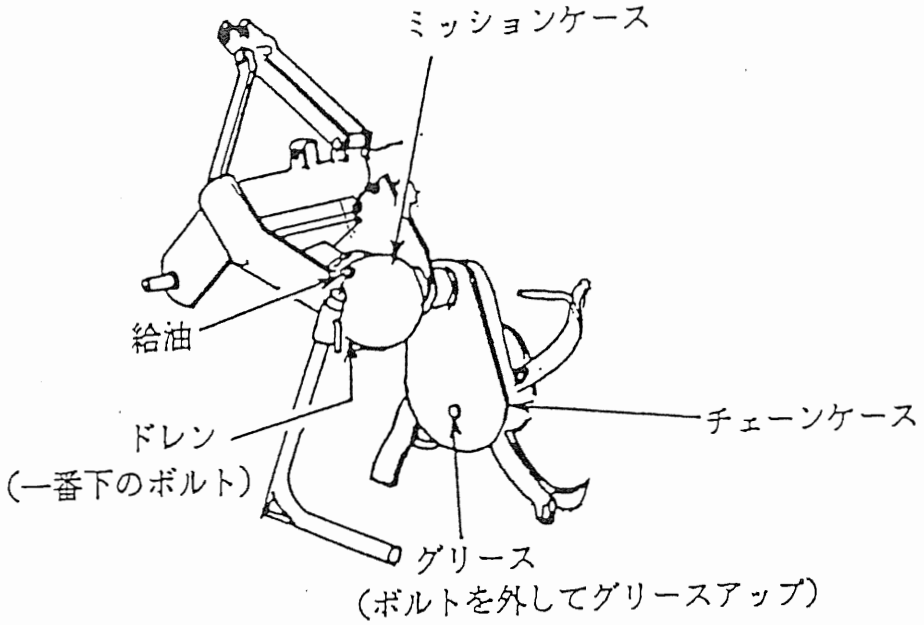
カバーのはずし方



①２ヶの蝶ボルトをはずして下さい。
②Rピンを抜いて下さい。
③シメツケボルトをゆるめ、ピンを抜いて下さい。
④カバーを後ろに引くと簡単にはずれます。
⑤取付は逆の順序で行って下さい。
⑥シメツケボルトはスパナで確実に締めてカバーにガタつきがないか確認してから作業して下さい。



給油箇所



オイル・グリースの給油基準（オイルは早めに交換して下さい）

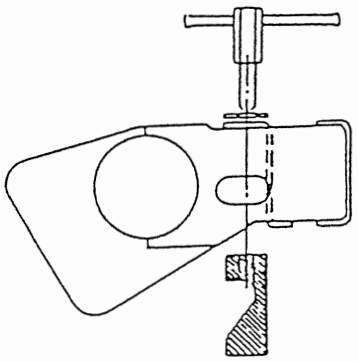
給油箇所	種類	容量	一回目	交換時間
ミッション(入力軸)	ギヤオイル＃８０	１ℓ	５０時間	１００時間
チェーンケース	グリース	シーズン始めに５０cc補給		

保有部品について

土質条件により掘削刃の消耗が著しく異なります。スムースに作業を行えるために、下記の保有部品は早めに準備しておいて下さい。

部品名	常時保有	平均消耗度
掘削刃	１set以上	３５００m
掘削刃取付ボルト	１set以上	

【注　意】締め付けボルトを締めすぎると外れますので、その時は図の向きで組み込んで下さい。



主要諸元

型　式	ＲＨ－５０１０
規　格	深さ最大５００
全長(mm)	１０６０
全幅(mm)	９１０
全高(mm)	１２９０
重量(kg)	１２０
掘削幅×深さ(mm)	２５０×５００
オフセット幅(mm)	２段調節　１６０，３１０
作業速度(km/h)	０．２～０．７
適応ﾄﾗｸﾀ KW(PS)	14.7~24.3(20~33)
装着方法	標準３Ｐ直装

●上記寸法は部分深耕の整形板装着時です。

●この仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

Sasaki

株式会社
ササキコーポレーション

ホームページ http://www.sasaki-corp.co.jp

本社・工場	〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259	TEL 0176-22-3111 FAX 0176-22-8607
営業部	〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259	TEL 0176-22-0170 FAX 0176-25-3127
部品窓口	〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259	TEL 0176-25-3170 FAX 0176-25-3171
北東北営業所	〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-75	TEL 0176-23-0354 FAX 0176-23-9655
仙台営業所	〒989-1631 宮城県柴田郡柴田町東船迫2-4-11	TEL 0224-58-7780 FAX 0224-58-7782
関東営業所	〒329-0201 栃木県小山市粟宮1241-9	TEL 0285-45-8911 FAX 0285-45-8910
長岡営業所	〒954-0124 新潟県長岡市中之島字1982-13	TEL 0258-66-0888 FAX 0258-66-0988
岡山営業所	〒702-8002 岡山県岡山市中区桑野110-2	TEL 086-274-9508 FAX 086-274-9510